

# 令和3年度 高分子学会九州支部女性研究者創発フォーラム

主題：有機／無機複合材料の創成と機能発現

## 趣旨

高分子の高機能化・適用分野の拡大を目指し、有機／無機複合材料の新たな界面設計と、機能性の創出を目指した研究が活発に行われている。その中でも無機粒子や無機シートは高分子材料の力学特性、ガス透過性等の改質に用いられるだけでなく、乳化剤や診断・治療分子システムなど幅広く利用されている。また特殊なブロック共重合体による表面の無機化・機能化も検討され始めている。本フォーラムでは、無機粒子・無機シートを利用した高分子複合材料および界面制御により高分子表面の無機化を専門とする研究者にご講演いただき、先端研究の到達点と課題を議論する。

主催：高分子学会九州支部

日時：2022年3月8日（火） 14:00-16:50

会場：ハイブリッド開催

オンサイト会場：大分大学旦野原キャンパス（204 講義室）

〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地

交通：豊肥線「大分大学前駅」下車

オンライン会場：Webex を使用予定。詳細はお申し込み後に連絡いたします。

プログラム（敬称略）

14:00～14:05 開会の挨拶

幹事 檜垣勇次（大分大学理工学部）

14:05～14:55

「化学的改質法によるポリエチレン表面の機能化に関する検討」

中野涼子（福岡大学工学部）

化学的安定性が高く改質法に制限のある結晶性高分子を中心に、側鎖結晶性を有するブロック共重合体を表面に塗布することで親水性の向上や接着剤との親和性の向上などを実現する化学的改質法に関する研究をしている。本講演では、これまでに検討した改質効果を示すとともに、新たな試みであるポリエチレン表面上への無電解めっき処理について紹介する。

14:55～15:45

「セルロースナノクリスタルを基盤とする新規微粒子材料の創出」

毛利恵美子（九州工業大学大学院工学研究院）

セルロースナノクリスタルは、ナノセルロースの一つとして知られるロッド状ナノ粒子である。セルロースナノクリスタルを基盤とする材料創出、特にセルロースー高分系コアシェル粒子について

紹介する。

15:45～15:55 休憩

15:55～16:45

「高分子微粒子材料の階層的な構造制御による特異な発色／磁気特性の創出」

桑折道済（千葉大学大学院工学研究院）

我々は、高分子微粒子の組成と自己集積挙動を階層的に制御し、特異な発色／磁気特性を示す材料の開発を行っている。本講演では（1）人工メラニン粒子を用いる構造色材料と（2）ホルミウム複合粒子を用いる無着色磁性材料について、最近の知見を紹介する。

16:45～16:50 閉会の挨拶

九州支部長 八尾 滋（福岡大学工学部）

#### 参加要領

- 1) 参加費 : 無料
- 2) 定員 : 200 名
- 3) 申込方法
  - ▶ 下記 URL（Google forms）よりお申し込みください。  
<https://forms.gle/ord9ZQy4yuPPvbFV8>
  - ▶ 現地参加をご希望の場合は、人数確認のため個別に申込いただけますようお願い申し上げます。
  - ▶ オンライン参加をご希望のグループの代表者は「その他」欄にて代表者以外の人数・氏名・職位（学年）をご記入ください。
  - ▶ 同時配信できる端末の数に限りがあることと、通信負荷軽減のため、感染対策ができる環境であれば、できるだけ複数人が1つの端末を利用して聴講いただけますようお願いいたします。
  - ▶ 会場に入室したら参加者表示を「所属\_氏名」に変更してください。
- 4) 申込締切 : 2022 年 3 月 7 日（月）

#### 申込・問い合わせ先

檜垣勇次（大分大学 理工学部）

TEL : 097-554-7895

E-mail : y-higaki@oita-u.ac.jp